さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

問1
南アルプス市・櫛形中の応援歌は、なぜ、「幻の応援歌」と言われていますか。

問2
「幻の応援歌」の作詞者と作曲者を答えてください。

・作詞者

・作曲者

櫛形中「幻の応援歌」復活

南ア 全校合唱、総体選手にエール

1950年代後半に作られたが10年ほどで歌われなくなり、楽譜も不明になっていた南アルプス・櫛形中の「幻の応援歌」が復活し、9日、同校で開かれた中巨摩総体の激励会で披露された。

応援歌は58年ごろ、当時生徒だった名取英樹さん(79)が作詞、音楽教師だった横内朝子さん(88)らが作曲を担当。野球部の試合応援などで歌われていたが、10年ほどで消失してしまったという。

今年に入ってから、元校長から応援歌の存在を聞いていた上田直人校長が、古い生徒会誌の中で偶然作詞者の名前を発見。歴代校長に問い合わせるなどして名取さんと2人に歌への思いを聞いたり、横内さんに口ずさんでもらったメロディーを楽譜に起こすなどして復活プロジェクトを進めてきた。

半世紀ぶりに復活した応援歌で運動部にエールを送る生徒　＝南アルプス・櫛形中体育館

スマホで動画 MOVIE

本番となった同日、吹奏楽部の伴奏に乗せて、全校生徒が心を一つに体育館に歌声を響かせた。第17代校長で、自身も中学時代に生徒として応援歌を歌っていた川崎勝さん(76)＝同市小笠原＝は「歌詞も全部覚えていて一緒に口ずさめた。懐かしい。復活してくれてうれしい」、3年生で体育局長の名取龍之介さんは「力をもらえた。総体にいい雰囲気で向かっていけそう」と喜んだ。生徒会長の河野拓真さんは「応援歌を復活できたことは誇り。これからも歌い継いでいってほしい」と話した。

〈村上裕紀子〉

（2023 年 6 月 10 日付 山梨日日新聞 18 面）

問3
櫛形中の上田校長は、どのように作詞者と作曲者を見つけ、どのようにして応援歌を復活させましたか。

問4
体育局長の名取さんは、「幻の応援歌」が復活したことを、どのように喜びましたか。

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2023 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.